

善意へのお礼

受付期間
令和5年2月21日～令和6年2月27日

『南小国町の福祉のためにお役立てください。』とたくさんの善意をお寄せいただきました。年々厳しさを増していく福祉状況ですが、“南小国町の明日への福祉”を思ってお寄せいただいたご厚意に対しまして深く感謝申し上げますと共に故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

香典返し寄付（順不同・敬省略）

香典返し 990,000円

寄付者名	物故者名	寄付者名	物故者名	寄付者名	物故者名
秋吉 鶴美	ア イ 子	中村 洋子	孝 明	村野 明德	正 徳
橋本 裕二	テ ル 子	井野 勝昭	富 男	佐藤 ヒサ代	鐵 也
井 眞智子	洋 一	濱崎 正行	ノ ブ	佐藤 武弘	サ ワ 子
穴井 セツヨ	守	渡邊 禎男	ミ チ 子	北里 洋祐	爲 子
藤堂 照子	真 人	工藤 直也	實	城塚 近男	ト シ 子
川口 雅子	日野 ヒサ子	日隈 好之	ミ ネ 子	井 清 司	加 奈 子
加藤 博明	次 義	坂本 君俊	蔵 好	北里 正富	正 之
佐藤 千代子	正 則	安藤 新也	ツ イ 子	武田 末勝	美 津 枝
田中 三恵	頼 幸	佐藤 正司	晶 子	佐藤 誠也	マ サ 子
田中 勝己	經 則	河津 ひとみ	北里 政博	鍵水 立夫	フ ユ 子
高村 澄雄	マ ツ ヲ	佐藤 栄治	タ ツ 子	河津 紀美子	大塚 ミチ子
佐藤 まゆみ	行 哉	橋本 博	健 治	甲斐 哲和	和 子
児玉 博昭	ス イ 子	梅木 誠二	幸 男	日隈 和美	ト キ 子
松崎 節子	一 雄	勇 瑞枝	井上 菅枝	佐藤 文子	毅
匿名	2 名				

一般寄付・寄贈品（順不同・敬省略）

一般寄付 609,921円

寄付者名	備考	寄付者名	備考
立脇 良基	22回目	斉藤 卓	玄米 90kg(フードバンク)
中村 由紀	17回目	井 誠二	五月人形
山田 貢三	一般寄附	やまびこ旅館	タオル
南小国町喜寿の会	一般寄附	安部 千尋	スイカ(子どもデイサービス)
南小国町商工会	チャリティーゴルフ	中原 婦人会	タオル
南小国町で落語を聞く会	一般寄附	橋本 タズ子	タオル
きよら祭実行委員会	一般寄附	帆足 ヤス子	タオル
南小国中学校3年生保護者	一般寄附	後藤 辰子	子どもデイサービスお菓子
馬場 優志会	夏祭益金 12回目・門松	大塚 ミチ子	一般寄附
ほこすぎ会	29回目	匿名(3名)	玄米 150kg(フードバンク)
卯辰還暦会	一般寄附	匿名(4名)	一般寄附

社協会費・日赤会費・赤い羽根共同募金の報告

地区名	社協会費		日赤会費		赤い羽根共同募金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
米山上	10	5,000	10	5,000	10	5,000
上杉田	18	9,000	18	9,000	18	9,000
瓜上上	12	6,000	12	6,000	12	6,000
法人募金	東熊建設(赤い羽根共同募金)					



社協便り

R6.3月
NO.92

編集・発行：南小国町社会福祉協議会
お問い合わせ先：0967-42-1501

小国郷福祉講演会

～誰もが安心して暮らせるまちづくり・ひとづくり～

令和6年2月6日に『食支援』をテーマに『小国郷福祉講演会』を開催しました。本講演会は、福祉活動への関心を高め、活動のヒントや契機としてもらうことを目的に開催しています。

第1部は、南小国町と小国町の両社協が協同で取り組んでいる『居場所づくり』の実践報告をおこない、SNS(LINE ライン)やeスポーツを活用した支援、「食でつながる居場所づくり」、支援のが届いていない人との『つながる支援』などの実践報告をおこないました。

第2部は、『一般社団法人TAO塾代表 波多野 毅』氏を講師に【医食同源から医食農同源 世界で注目される『懐かしい未来食』】をテーマに日本の伝統食の大切さや、命の大切さなどについて講演いただきました。講演会中は終始賑わい、大盛況のうちに幕を閉じました。

参加者からは『これから先、高齢化社会になっていく中で一人も残さない誰もがお互い助け合って健康で生活していけるよう、少しでもご協力ができたらと思います。』『私たちが次世代につながるよう日本の伝統食、昔の暮らしを伝えていきたいと思います。食べることが命をつくる、間違ふことを怖がらないように、子どもたちに伝えていきたい。』などの感想がありました。

「食べる」ことは精神的健康感にも大きく影響し、美味しい・楽しいといった充足感、あるいは食事を介しての家族や社会とのつながり等により、自分自身を大切にしたい、自分自身が大切にされている、という自尊感情を得ることもできます。今後も地域住民の皆様とともに食を通じた福祉のまちづくり推進していきます。



フリースペース・居場所



皆さんにとってありのままにいられる安心な居場所はどこですか？

南小国町社会福祉協議会では、毎月1回フリースペース“にじいろ”を開催しています。

誰でも自分のペースでゆるりとすごしていただけるような空間づくりを目指しています。

開催日などは、南小国町文字放送、フェイスブック・インスタグラムでお知らせをしています。

南小国町ボランティア連絡協議会

～5年ぶりの 炊出し訓練～

南小国町駅伝大会の開催に合わせ、炊き出し訓練を行いました。

町民の皆様へ災害の備えや、ボランティア・住民同士で支え合いの大切さを啓発することを目的に実施しております。

当日は、15名のボランティアの方々にご参加いただき、来場された皆さんへ約200食の【だご汁】を振る舞いました。

5年ぶりの【だご汁】に『美味しい！おかわり！』と大変好評で、あっという間に200食のだご汁は完食となりました。

活動されたボランティアの皆さんお疲れさまでした♪



小国郷ふれあいサロン e スポーツ交流会

令和4年度からeスポーツを“ふれあいサロン”などの地域活動での普及に努めています。今年度もeスポーツの面白さを体験していただこうとサロン交流会を開催しました。

eスポーツに取り組むことによって、情報処理能力の向上、マルチタスク能力（複数の作業を同時にこなすこと）の向上、脳機能の活性化などの効果もあり、認知症などの予防にもつながります。

当日は、20名を超える参加があり、久しぶりのeスポーツ体験に最初は戸惑う参加者もいましたが、数回プレイすると慣れてきたようで、参加者からは、『コントローラーを動かすけどなかなか思うように動かん！ばってんうまくいくと楽しい！』『他の人がしよるのを見るので盛りあがった！』などの感想が聞かれ、終始笑い声が絶えない交流会となりました。

町内の地域活動へのゲーム機の貸し出しを行っています。ゲーム機の設置などが難しい場合には職員がeスポーツ体験のお手伝いをさせていただきますので、お気軽にご連絡ください！



子どもの学びや育みを支える 福祉教育

りんどうヶ丘小学校の3年生から6年生を対象に障がいについて理解を深めることを目的とした福祉学習とパラリンピック種目のゴールボール体験を行いました。

学習会では、障がいを持つ方々が手話などのコミュニケーション方法や、点字ブロックなどの生活の中での工夫や支援によって、社会の中で生活できていることを学習しました。ゴールボール体験では、アイマスクで目をかくし、ボールの音を頼りに相手のコートに慎重に転がしながら体験に取り組みました。

学習後の児童からの感想では、「目が見えないことの難しさがわかり、視覚障がいの人のことを全部ではないけど理解することができました」「見えないなかで鈴が鳴るボールで競技をしていたのは、すごいと思った」などの感想があり、障がいがあってもできることが多くあることや点字など様々な支援があることに気づくなど、障がいについて理解しようとする豊かな心を育む学習会となりました。



民生委員児童委員をご存じですか？

民生委員児童委員とは

みなさんの身近な相談相手として、介護や子育て、生活のこと、福祉の制度がわからないなどの悩みや心配ごとの解決のための相談にのり、必要な支援を受けられるように専門機関へつなぐ役割を担っています。

南小国町では、令和6年3月1日現在、15名の民生委員児童委員(主任児童委員含む)が活動しています。

民生委員児童委員の主な活動



地域の方の異変や相談を関係機関につなげて、相談支援の体制をつくります。



自宅を訪問し、見守りや配慮が必要な方の安否確認や相談に応じます。